

子供輝く

@TOKYO

# 子供輝く@学校プロジェクト

## 目指せ！ハッピーナッツ博士！ (第4学年 総合的な学習の時間)



本校では、総合的な学習の時間に「郷土」を柱とした取組を行っています。第4学年では、福生市の農業に携わる人の存在や活動の様子を知り、福生市の特産物の一つである落花生（福生の「福」と「ピーナッツ」をかけて、「ハッピーナッツ」）を育てる体験を通して、児童が課題を見付け、自分の思いや考えをもち、自分たちも福生市で生きる一員として、地域に愛着をもって生活することを目指して取り組んできました。

市のシティセールス推進課に協力していただき、落花生農家の方に育て方を教わりながら、4月下旬に苗を植えました。さらに、落花生を育てる中で、不思議なことや疑問に思ったことをタブレット端末で調べ、「ピーナッツ図鑑」にまとめました。

夏の間も、水やりや雑草抜きなどの世話をし、農家の方の苦勞を体験し理解することができました。

そして、いよいよ10月上旬に、再度農家の方を招き、みんなで収穫体験しました。思っていたよりも立派に実が付いていたことに児童は驚くとともに、教えてくれた農家の方へ感謝の気持ちを伝えていました。収穫した落花生は、その日のうちに塩ゆでして試食しました。お裾分けを受けた教員にも喜ばれ、児童も大満足の様子でした。



今年度からの新しい取組です。コロナ禍でも児童が地域に愛着をもてるように、教員のプロジェクトチームを立ち上げ、市のシティセールス推進課やJAの方とも話し合いを重ねて前年度から準備してきました。試食には、食物アレルギーの確認や感染症対策を十分に行って臨みました。児童は、体験を通して、福生市の農業について理解を深め、愛着をもつことができました。

福生市立福生第一小学校